

Excelで実践する データサイエンス基礎セミナー

【参加対象】業務で Excel で関数やピボットテーブルを使ったことがある方

このような課題をお持ちの方におすすめ

- データを使って説得力を持った企画を作りたい
- 単純なエクセルの集計から一歩進んだ分析がしたい
- 社内のデータを自分で分析したいが、具体的な方法がわからない
- 統計解析の基礎的なスキルを素早く身に付けたい

概要

「もう一歩進んだデータ分析をしてみたい」「手元にデータがあるものの、もっとできることがある気がする」と感じたことはありませんか？実はエクセルだけでも、仕事の成果につなげられる統計解析ができます。この講義では、統計解析の基礎であるヒストグラム、相関係数、仮説検定、回帰分析といった手法をケースを通じて学びます。

学習ゴール

- ビジネス課題から始める重要性を理解する
- 外部環境、競合環境、内部環境を分析から課題設定の重要性を理解する
- KPIツリーを使い、シミュレーションシートへと落とし込む方法を理解する
- 原因仮説とそれをデータで確認するための考え方を理解する
- データ分析には現状把握から予測までの段階があることを理解する
- エクセルで統計解析の基礎的なスキルを使うことができる
- データ分析することが目的ではなく、ビジネス成果につなげるイメージを持つ

開催日時

- 2024年 8月27日(火)～28日(水)
- 2024年 11月 5日(火)～ 6日(水)
- 2025年 2月12日(水)～13日(木)

[時間] 10:00 ～ 17:00

開催会場

日本能率協会 研修室 (東京都港区芝公園)

講師 (敬称略)

株式会社データミックス 講師陣

2017年設立。
データサイエンス領域における教育事業やソリューション事業の企画開発、データ分析実務スキル検定の企画・運営などをおこなう。

参加料 (税込)

- 法人会員…108,900円/1名
- 会員外…121,000円/1名

プログラム

●2日間とも 10:00～17:00 <昼食時間 12:00～13:00>

1日目

- データ活用のポイントは課題設定
- 課題設定のための外部環境・競合環境・内部環境の分析
- シミュレーションでビジネス定量化する
- シミュレーション結果から打ち手の仮説を考える
- アウトプットを考えるための「スケルトン」
- データ分析のレベル
- 演習 小売業のケース

2日目

- データサイエンスの工具箱のおさらい
- 手元のデータをじっくり見てみよう
- 確率とは
- 仮説検定入門
- 回帰分析入門

演習

取引データから営業リポートを最適化する

※プログラムは変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

